

Rotary



# 宮崎南週報

ロータリーは機会の扉を開く



## ロータリークラブの活動を楽しもう！

宮崎南ロータリークラブ  
会長 川村雅宣

### 第2054回例会 2020.10.26

会長／川村雅宣 幹事／島田博良  
副会長／戸高勝利 会報／開地俊昭  
例会場／宮崎観光ホテル  
ソング／日も風も星も

#### 会長挨拶

川村雅宣会長



世界で一番貧しい大統領として知られている南米ウルグアイのホセ・ムヒカ大統領（85）は2010年から2015年まで大統領をし、その後は上院議員として活動をしていました。そして、今年政界引退を表明しました。

大統領時代は月給の約90%を慈善団体に寄付していましたことから、2012年にBBCに「世界一貧しい大統領」と報じられました。2010年個人資産は、所有しているフォルクスワーゲン・ビートルのみでした。ムヒカ氏の人生哲学としての話です。

「私は『最も貧しい大統領』と呼ばれていますが、貧しいと感じていません。貧しい人たちとは、優雅な暮らしをし続けるためだけに働き、常により多くを望む人達のことです。私は、消費主義を敵視しています。現代の超消費主義のおかげで私達は最も肝心な事を忘れてしまい、人としての能力を、人類の幸福とはほとんど関係がないことに無駄遣いしているのです。」

またある高等学校の入学式での話です。

「痛みや試練を伴ってもなお人生の美しさは褪せません。生きることは、転んでは立ち上がり、前に進む事の積み重ねなのです。」

#### 出席委員会報告

井上竜志委員長

##### ●出席状況

本日状況		前々回状況	
会員数	(47) 48名	会員数	(47) 48名
本日欠席者数	12名	ホームクラブ出席者数	30名
本日出席者数	36名	メークアップ数	2名
出席率	76.59%	修正出席者数	32名
		修正出席率	68.09%

●前々回メークアップされた方／寺村明之会員、富井雄二会員

ニコニコ  
BOX 1件  
累計 19,000円

募金箱 7,928円  
累計 48,205円

#### 幹事報告

島田博良幹事



・次回11月2日の例会は月初となりますので、誕生日月、結婚祝い月の方のお祝もあります。

本日のようにたくさんの出席よろしくお願いします。

- ・例会終了後は理事会となりますので、議案をお持ちの理事の方は週末までに提出願います。
- ・また、各人のボックスに新入会委員推薦通知が入っていますので、入会について異議があれば7日以内にその理由を理事会に書面で通知願います。

#### ガバナー挨拶

風呂井 敬ガバナー



宮崎南ロータリークラブの皆様、こんにちは。ただ今、紹介いただきました国際ロータリー第2730地区2020-2021年度ガバナー、鹿屋西ロータリークラブ所属の風呂井敬で御座います。どうぞよろしくお願い致します。

さて、地区役員として御協力いただいております大迫三郎PG、大田寛子会員、安川潔会員には、この場をお借り御礼申し上げます。

1月に発生した新型コロナウイルスは、10月26日



ロータリー情報

#### ●職業分類(classification)

各クラブは、地域社会に存在する職業分類を決定し、各クラブ正会員には、本人の主要かつ一般世間がどのように認めている事業または専門職務か、本人の所属する商社、会社または団体の主要かつ一般世間がどのように認めている事業活動に関連する職業分類が指定される。

現在、世界全体で感染者4300万人死者116万人を超えており、世界保健機関(WHO)は「パンデミック(世界的大流行)が加速している」と懸念を表明し、南北米大陸や南アジア、中東で大規模な感染拡大が続き「世界は危険な新局面に入った」と警戒を呼び掛けております。

1月の国際協議会で、ホルガー・クナークRI会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」の発表を聞き、胸おどらせて次年度への準備にとりかかりました。さあこれからが三大研修だというその時、新型コロナウイルスが発生、三大研修のうち2月の地区チーム研修セミナーのみ開催でき、3月のRLI方式での会長エレクトセミナー、5月の地区研修・協議会はDVD研修、資料の配布、報告書の提出という形式で終わったところであります。また6月、初めての試みでありました会員増強、財団、公共イメージの3部門を学ぶ「元気なクラブづくりのためのワークショップ」も中止せざるを得なくなりました。対面式の研修で十分に議論を重ね新年度を迎える予定でしたが、このような結果になり大変申し訳なく思っております。

また、現在のコロナ禍、地区内クラブにおきましては、例会も開催できず、会員事業所に甚大な影響を及ぼし出席免除、退会の申請が出ており、地区としても会員維持、退会防止に取り組み地区人頭分担金を支援する方策を探ることといたしました。このような厳しい状況の中、会員の皆様の健康と安全そして会員維持、退会防止を講じながら地区活動との両立を図って参りたいと考えております。又、地区クラブでのオンライン会員は喫緊の課であり可能な限り進めて参りたいと思います。

公式訪問はロータリーの重要な問題、RIテーマ等について関心を持っていただく

- ・奉仕活動への意欲を高める
- ・クラブ定款
- ・細則が順守されているか
- ・クラブの目標の進展状況の確認
- ・クラブの皆様の意見を聞きクラブをサポートする
- ・顕著な貢献をしたロータリアンの表彰

等がその目的とされております。

宮崎南ロータリークラブにおかれましては、川村雅宣会長、島田博良幹事を中心に会員45名で又、最年長は日高章智会員様の88歳で頑張っておられることに心より敬意を表します。

## ●バナー交換



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

## ●同行者

西丸晴彦会員  
(鹿屋西RC)

金丸憲史ガバナー補佐  
(宮崎西RC)

## ニコニコBOX



安川 潔会員  
先週の火曜日から〈禁煙〉  
たばこを止めました。(^\_^)v!!

## ロータリー財団委員会

野田一孝委員長



ボックスの中にロータリー財団の袋を入れております。会員皆様の寄付をお待ちしております。

## 本日のプログラム

### 会員卓話

菊池武英会員



ウィズコロナの時代、年寄りは家にいるに如かずと蟄居状態の暇つぶし始めたのが捕物帳の説書。時代背景は

250年にわたる江戸時代、実存架空の人物の活躍時代も例えば神田明神下錢形平次は1650年～1670年ごろ。南町奉行大岡越前は1720年以降30年間。そして神田三河町の半七親分や北および南町率行をつとめた遠山の金さんは1840年ごろになります。半七の住まいの神田三河町、伝七捕物帳の伝七住まいの黒門町も現代の地図からは消えております。また神田明神は明治の初め神田神社と社名も代わりご祭神の変遷もありました。このような時代。地名。事物の違いを地図や辞書を引きながら捕物帳を読んでいますと結論時間がかかりいい暇つぶしになります。

まだまだ結構な数の本格的推理、ハードボイルド調や社会派をうたった捕物帳と5年や10年では読み切れないほどあります。コロナ何するものぞと捕物帳を楽しんでいきたいと思っています。